

令和7年度（令和6年度分） 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		周南市石船温泉憩の家			所管課	高齢者支援課	
所在地		周南市大字鹿野上 1 6 6 7 番地の 4					
設置年月日		昭和47年8月22日				☎ 22－8461	
設置目的		老人福祉法に基づき、高齢者の心身の健康と福祉の増進を図るとともに、地域住民との共同利用によりふれあい交流を進め生きがいづくりを促進する					
施設概要		・敷地面積…4,013.00㎡ ・建物面積…751.00㎡ ・建物構造…鉄筋コンクリート造一部 2 階建 ・主な構成施設…客室 5、交流施設、浴室及び脱衣室、食堂、厨房、ラウンジ、事務室、デイルーム					
指定管理者	名称	株式会社かの高原開発					
	代表者	代表取締役 岸田 安義					
	所在地	周南市大字鹿野上 3 5 1 6 番地					
	連絡先	電話	0834－68－2542	E-mail	ishibune-onsen@dream.ocn.ne.jp		
		ホームページアドレス	http://kanokougen.com/onsen/				
指定期間		令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日				年数	3 年間
募集方法		非公募		料金制度		利用料金	
指定管理の主な業務		・憩の家の維持管理に関する業務 ・憩の家の利用の許可に関する業務 ・その他市長が必要と認める業務					

2. 施設の運営状況

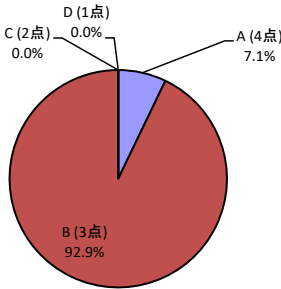
目標管理	目標指標名		年 度	R 6年度	R 7年度
	①	年間延べ利用者数	目標値	40,000	55,000
			実績値	51,207	—
	②		目標値		
実績値				—	
指定管理業務 に係る収支状況	項目		収支計画額（円）		実績額（円）
	収入	指定管理料	27,858,000		27,923,758
		利用料金収入	31,455,000		27,727,000
		その他の収入	4,458,000		2,663,817
		計	63,771,000		58,314,575
	支出	人件費	27,985,000		28,681,000
		物件費	34,869,000		42,182,000
		委託料	740,000		644,000
		その他	177,000		0
		計	63,771,000		71,507,000
	参考	使用料収入			
		自主事業収入	2,116,000		11,017,000
		自主事業経費			

令和7年度（令和6年度分） 指定管理者評価表【評価】

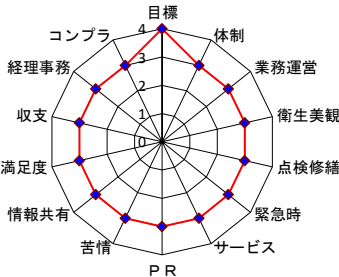
施設名	周南市石船温泉憩の家		
指定管理者名	株式会社かの高原開発		
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価	
目標の達成状況	目標を大きく上回る結果を達成した。感染症対策で遠のいていた客足が復活したことや、好天が多かったことが主な要因と考えられるが、他に経営するキャンプ場来場者に温泉をPRする等独自の工夫で動線を作る試みも功を奏したと思われる。	A	
体制・人事	業務内容に応じて、適切な人員が配置されている。地域住民や移住者を積極的に採用しており、地域の雇用の場としての役割を担っている。	B	
業務の運営	協定書や事業計画にに掲げられた業務は適切に実施されている。	B	
施設の維持管理（衛生・美観）	施設全体の経年劣化に苦心しているが、手入れが行き届いており、非常に清潔に保たれている。利用者満足度調査でも評価が高い。	B	
施設の維持管理（点検・修繕等）	定期的に施設点検を実施しており、不具合があった場合は修繕を実施し、施設を安全に使用できる状態にされている。	B	
緊急時の対応	適切な保険に加入している。年2回の避難訓練も実施しており、緊急対応時のマニュアルと連絡体制も整備されている。	B	
サービス向上 自主事業	利用者に丁寧に寄り添った接客を行っている。 自主事業においては特産品の生産だけでなく、移住者の雇用等地域課題に視野を広げた運営を行っており、施設の存在価値を向上させている。	B	
P R・情報提供	開発した商品を各所で販売することでPR活動を行っている。ホームページの刷新にも取り組み、施設の魅力発信に努め、積極的なPRを行っている。	B	
苦情(要望・意見)への対応	苦情や意見に対しては職員が迅速かつ丁寧に対応している。	B	
情報共有	市への報告については適宜適切に行われており、常に情報共有を行う認識を持っている。	B	
利用者満足度調査	調査は100人から回答を得ており、十分な調査数が確保できている。今年度も全体的に高い満足度を維持している。「食事利用について」は新設した調査項目であるが「やや不満」の回答が見られるため、今後意見の分析・解決を行いたい。	B	
収支状況	光熱費や食材費の物価高騰や最低賃金の上昇などの影響により赤字となっているが、利用者数は年々増加傾向にあり、収支の改善が見込める。	B	
経理事務の状況	経理規定に基づき、適正・正確に対応されている。	B	
コンプライアンス	月次報告や事業報告等、市への提出物は期限内に提出されており、必要な内容も備えている。	B	
施設の老朽化による様々な課題を抱えながらも、こまめな補修を工夫して実施しており、清潔感を評価されている。また、職員の対応の良さが全体の高評価につながり、昨年度同様高い利用者満足度を維持している。 引き続き、高齢者の心身の健康と福祉の増進を図るとともに、地域の観光資源としても積極的なPRと満足度の高いサービスを提供しつつ、市内外の利用者の確保に努められたい。		総合評価	B
		平均点	3.1

※4点満点

評価結果の割合



項目別評価結果



※端数処理のため、評価結果（A～D）の割合の合計が100%にならない場合があります。